

# 90th *Anniversary* 大阪経済大学大樟会

大樟会創立90周年記念誌



## 「つながる力」

大阪経済大学大樟会は、大阪経済大学の卒業生が  
世代や業界を超えてつながり、  
互いに学び合い、支え合うための場です。  
社会に出てから直面するさまざまな課題や選択を、  
同じ学び舎を築立った仲間との「つながる力」で乗り越え、  
人生をより豊かに、より幸せに切り開いていく一  
その支えとなることが、私たち大樟会の使命です。  
母校への誇りと絆を胸に、  
これからも多様なつながりを育み続けていきます。



建学の精神「自由と融和」の象徴として  
「知識に根を張る」クスノキをモチーフに表現

## 目次

|                                  |       |    |
|----------------------------------|-------|----|
| 受け継ぐ想い、つながる未来 ~創立90周年に寄せて~       | ..... | 2  |
| 大樟会(同窓会)の礎                       | ..... | 4  |
| 大樟会 半世紀のあゆみ                      | ..... | 5  |
| 大樟会90年のあゆみ ~歴史に刻まれた足跡~           | ..... | 6  |
| 私たちの「つながる力」 ~10万人の会員が支える母校と後輩たち~ | ..... | 14 |
| 歴史を築いた指導者たち ~歴代同窓会会長・理事長・学長の足跡~  | ..... | 16 |
| 大樟会の歩みと現在 ~基本データで見る組織の概要~        | ..... | 18 |
| 全国に広がる絆のネットワーク ~大樟会支部マップ~        | ..... | 20 |
| 学歌・逍遙歌                           | ..... | 22 |



# 受け継ぐ想い、つながる未来

～創立90周年に寄せて～

会長あいさつ

## 大樟会創立90周年を迎えて ～受け継ぐ想い、つながる未来へ～



大阪経済大学 大樟会会長 角脇 忠行

平素より大樟会（同窓会）活動に対し多大なるご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

大樟会は、本年、創立90周年という大きな節目を迎えた。これまでの長きにわたり、母校を愛し、後輩たちを支え、そして互いに助け合いながら歩んでこられたすべての会員の皆さんに、心より敬意と感謝を申し上げます。

### 90年の歩みと10万人の絆

1935年の設立以来、大樟会（同窓会）は世代を超えて多くの卒業生を結びつけ、学びの原点である大阪経済大学を中心に、さまざまな交流と支援の輪を広げてきました。現在、本会の会員は10万人を超え、全国56支部と9部会を擁する大きな組織へと成長しました。

#### 受け継がれる「つながる力」

私達は世代を超えて多くの先輩・後輩達とつながっています。卒業後、進む道や環境は人それぞれ異なりますが、同窓生としての絆は、人生の節目や困難な局面で、必ず支えや励ましとなってくれるものであります。母校での学びや出会いを原点に、社会のあらゆる分野で活躍する卒業生が互いに結び合うことで、新たな価値や可能性が生まれます。この「つながる力」こそが、大樟会が掲げる最大のテーマであり、次の世代へと受け継ぐべき我々の財産だと確信しています。

#### 継続する支援と社会貢献

大樟会の目的は会員相互の親睦と母校の発展に寄与することにあります。総会、理事会総会、支部・部会による総会の開催は言うに及ばず、母校や学生支援の取り組みも継続して展開しております。奨学金の支援や母校への寄付、在学生に対する毎日の「百円弁当」の提供等はその一例です。さらに記憶に新しい所では、2024年の石川県能登半島地震の際には、同窓生が多くお住まいになっている石川県に義援金を送金する等、社会貢献活動にも注力しています。

#### 未来へ踏み出す新たな一步

大樟会は「つながる力」をキーワードに、同窓生ネットワークの強化、デジタル技術を活用した活動基盤の整備や、在学生支援の一環としてキャリア支援プログラムの拡充など、大学・在学生と同窓生との絆をつなぐ活動をこれからも力強く展開してまいります。

90周年の本年が「未来への第一歩」そして「新時代への幕開け」となることを願っています。会員の皆さんには、引き続きご支援・ご協力を願い申し上げます。

理事長・学長あいさつ



学校法人大阪経済大学  
理事長  
**山澤 俊和**

大樟会創立90周年、誠におめでとうございます。

#### 90年間築かれた信頼とネットワーク

大阪経済大学の卒業生によって築かれたこの大樟会は、長年にわたり人と人とのつながりを育み、大学の発展に大きく貢献してきました。企業経営においても、信頼とネットワークは最も重要な資産であり、大樟会が果たしてきた役割はまさにその象徴です。



大阪経済大学  
学長  
**山本 俊一郎**

大樟会創立90周年、心よりお祝い申し上げます。大阪経済大学の歩みとともに長年活動を続けてこられた大樟会の皆様方に、この場をお借りして深く敬意と感謝を表します。

#### 貴重な財産とこれからの使命

卒業生の皆様が築いてこられた絆は、大学の歴史を彩る貴重な財産であり、社会の各分野で活躍される姿は、在学生にとって大きな励みとなっております。また、世代を超

#### 「絆が育む価値創造と 未来社会への参画」

多様な分野で活躍される卒業生の皆様の経験と知見は、大学にとっても貴重なリソースであり、次世代の育成において大きな力となっています。今後も、大樟会が人的資本の結節点として、知識と価値を共有し、社会に新たなイノベーションを生み出す場となることを期待しております。

#### 創立100周年に向けた大学の使命

学校法人としても、創立100周年にむけて教育の質の向上と社会との連携をさらに強化し、皆様や未来社会のご期待に応える大学づくりに努めてまいります。引き続き、温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

#### 「大樟会90周年に寄せて 世代を超えてつながる力」

えてつながるこの絆は、知識と経験の共有を可能にし、大学の教育・研究、課外活動にとって無くてはならない力となっております。

本学も、皆様のご期待に応えるべく、企業・地域・国際社会との連携をさらに強化しながら、時代の変化に対応した教育プログラムの充実に尽力してまいります。また、その先の100周年に向けて、生き続ける学びが創発する場となり、商都大阪から社会に貢献する人財を輩出できるよう、ミッション、100周年ビジョンDAIKEI2032の達成に、教職員一丸となって取り組む所存です。引き続き、温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。本学卒業生の皆様と現役学生との絆がより一層深まり、大樟会がさらに発展されることを心より願っております。

# 大樟会(同窓会)の礎



## 昭和高商旗



本学の歴史は、昭和7年(1932)、前進である浪華高等商業学校の開設に始まり、その後、さまざまな事情によって同校は改組されることになり、当時京都帝国大学教授であった黒正巖博士が資財をなげうつて再建し、昭和10年(1935)に昭和高等商業学校として新たな出発を遂げました。

※2001年 澱江37号掲載より

## 大樟会旗

本会は昭和10年(1935)、12月1日南海高島屋ビル7階に於いて、同窓会設立総会を開催。

同日、昭和商業高等学校同窓会が誕生しました。



1985年新調 同窓会旗



2012年新調 大樟会旗

### 同窓会規約(設立当初・抜粋)

第1條 本会ハ昭和商業高等学校同窓会ト称ス

第2條 本会ハ会員相互ノ親睦及母校ノ圓滿ナル發展ヲ図リ実業界ニ貢献セント以テ其ノ目的トス

# 大樟会 半世紀のあゆみ





1931～1960

## 大樟会

●1935年

12月1日(日)南海高島屋ビル7階に於いて同窓会創立総会を開催  
同日、昭和高等商業学校同窓会誕生・同窓会誌発刊



初代会長  
黒正巖



1948年(昭和23年)

●1949年

全国9支部:東海・石川・神戸・姫路・岡山・広島・徳島・高松・丹波  
大阪経済専門学校 同窓会報 第一号発刊  
大阪経済大学 同窓会報 第貳号発行



第2代会長  
市原 卓司①



第3代会長  
渡邊 達好③



## 大阪経済大学

●1932年

浪華高等商業学校を大阪市南区(現中央区)に開設し、  
校長に徳永四郎が就任



●1935年  
第1回卒業式



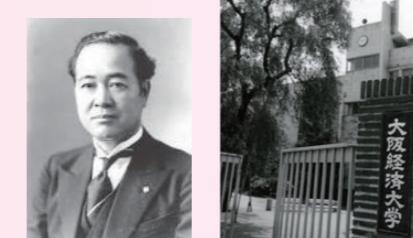
●1943年  
出陣学徒壮行会

●1944年  
大阪女子経済専門学校の設立認可、  
校長に黒正巖が就任



●1946年  
昭和高等商業学校を  
大阪経済専門学校に改称(男女共学)

●1949年  
大阪経済大学・経済学部経済学科の設置認可、  
初代学長に黒正巖が就任



●1950年  
大阪経済大学開学記念講演会を開催(大阪商工会議所)

●1952年  
収容定員が1,020名となる(1,000名突破)

●1957年  
A館新築



## 社 会

●1932年 5.15事件  
●1932年 満州国建国

●1934年 室戸台風

●1936年 2.26事件  
●1937年 日中戦争勃発  
●1937年 サントリー角瓶発売  
●1938年 国家総動員法公布

●1941年 太平洋戦争はじまる



●1945年 終戦  
●1946年 日本国憲法公布



●1947年 学校給食開始  
●1949年 中華人民共和国成立  
●1949年 1ドル360円固定相場実施

●1951年 対日平和条約・日米安全保障条約調印



●1953年 テレビ放送開始

●1958年 東京タワー完成  
●1959年 明仁親王(継宮)・正田美智子さん御成婚  
●1960年 カラーテレビ放送開始

# 【発展期】1961(昭和36年)～1990(平成2年)

# 【大樟会90年のあゆみ】



1961～1990

## 大樟会

●1965年  
同窓会誌「濱江」DENKO第1号刊行



●1966年  
支部が18支部に拡大  
支部が22支部に拡大



●1968年  
同窓会総会・学園祭同時開催

●1969年  
同窓生15,000名余り

●1970年  
同窓会総会開催

●1974年  
同窓会誌「濱江」DENKO 第10号発行  
同窓生20,000名に



●1977年  
東播磨支部発足 25支部に  
●1979年  
鳥取支部発足 26支部に

第4代会長  
世良 鍊次:③

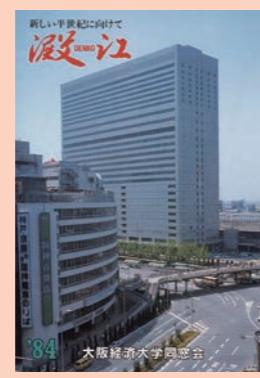
●1983年  
新阪急ホテルに於いて同窓会総会・大学創立50周年記念式典・  
合同祝賀パーティ開催



●1984年  
同窓会誌「濱江」DENKO 第20号発行

第5代会長  
磯野 齊:③

●1985年  
同窓生45,000名余り



## 大阪経済大学

●1961年  
学生寮新築(江口寮)



●1969年  
学園紛争、学園封鎖に発展



1969年 紛争で廃墟と化した校舎

●1983年  
創立50周年記念式典・祝賀会を挙行



●1986年  
50周年記念館(E館)を新築



## 社 会

●1961年 NHK朝の連続テレビ小説放送開始



●1964年 東海道新幹線開業  
●1964年 東京オリンピック  
●1965年 中国文化大革命  
●1961年 ザ・ビートルズ来日



●1969年 アポロ11号月面着陸成功  
●1970年 日本万国博覧会大阪で開幕



●1972年 札幌オリンピック  
●1973年 第一次石油ショック  
●1973年 ベトナム戦争終結

●1978年 新東京国際空港開港  
●1978年 日中平和友好条約調印  
●1979年 国公立共通一次学力試験

●1982年 上越新幹線開業  
●1983年 東京ディズニーランド開業  
●1984年 ロサンゼルスオリンピック  
●1985年 ブラザ合意  
●1986年 男女雇用機会均等法施行  
●1986年 チェルノブイリ原子力発電所事故

●1989年 昭和天皇崩御・平成に改元  
●1989年 消費税導入

# 【拡充期】1991(平成3年)～2015(平成27年)

# 【大樟会90年のあゆみ】



1991～2015

| 大樟会   | 大阪経済大学 | 社会 |
|---|--------|----|
| <p><b>大樟会</b></p> <p>●1994年 同窓会誌「濱江」DENKO 第30号発行</p> <p>●1998年 同窓会総会</p> <p>平成十年度 大阪経済大学 同窓会総会</p> <p>●2002年 ホームページ開設</p> <p>●2004年 同窓会誌「濱江」DENKO 第40号発行</p> <p>●2005年 45支部に拡大</p> <p>●2006年 創立75周年文化講演会を実施</p> <p>●2009年 48支部に拡大<br/>理事会に於いて同窓会名を「大樟会」改称</p> <p>●2014年 同窓会誌「濱江」DENKO 第50号発行</p> <p>●2015年 同窓生9万人を超える<br/>同窓会創立80周年記念総会・懇親会開催</p> <p><b>第6代会長 萩原 市郎:⑩</b></p> <p><b>第7代会長 陰下 嘉典:⑯</b></p> <p><b>第8代会長 田中 富三:⑯</b></p> <p><b>第9代会長 中平 秀覧:㉕</b></p> <p><b>第10代会長 佐藤 武司:㉚</b></p> <p><b>第11代会長 田村 正晴:㉚</b></p> <p><b>大阪経済大学</b></p> <p>●1994年 シンボルマーク、ロゴタイプを制定</p> <p>●1997年 大樟ホールを新築<br/>G館を新築</p> <p>●2002年 70周年記念館(A館)新築<br/>創立70周年記念式典・祝賀会を挙行<br/>国際交流会館新築</p> <p>●2003年 B館新築</p> <p>●2005年 北浜キャンパス開設</p> <p>●2006年 大阪メトロ今里筋線が開通、<br/>瑞光4丁目駅(大阪経大前)が開設</p> <p>●2008年 新シンボルマーク・ロゴタイプ制定</p> <p>●2010年 創立80周年記念事業開始宣言<br/>学生会館・体育館新築</p> <p>●2012年 創立80周年記念式典・<br/>祝賀会を挙行<br/>J館新築</p> <p>●2013年 D館新築</p> <p><b>社 会</b></p> <p>●1994年 関西国際空港開港</p> <p>●1995年 阪神淡路大震災</p> <p>●1995年 地下鉄サリン事件</p> <p>●1998年 明石海峡大橋開通</p> <p>●1998年 長野五輪</p> <p>●2001年 アメリカ同時多発テロ</p> <p>© Michael Foran / CC-BY 2.0</p> <p>●2004年 国立大学法人化</p> <p>●2005年 JR福知山線脱線事故</p> <p>●2008年 リーマンショック</p> <p>●2011年 東日本大震災・福島県原発事故</p> <p>●2012年 ノーベル生理学・医学賞を京都大学<br/>中山伸弥教授が受賞</p> <p>●2012年 東京スカイツリー開業</p> <p>●2015年 アメリカ同時多発テロ事件</p> |        |    |



2016 ~ 2025

| 大樟会  | 大阪経済大学  | 社会   |
|--|---|--|
| <p>●2017年<br/>奨学金制度を開始<br/>OSAKA5GO!WALKを開催</p> <p>●2018年<br/>大樟会総会・ホームカミングデー開催</p> <p>●2020年<br/>コロナ禍で困窮する経大生への学生支援100円弁当配布<br/>常務理事会に於いて角脇 忠行氏(34)第12代会長就任<br/>会員数100,000名に</p> <p>●2023年<br/>7月 サイトリニューアル</p> <p>●2023年<br/>卒業式・入学式サポート</p> <p>●2024年<br/>能登半島地震義援金500万円を寄付<br/>2024年度大樟会総会(客員教授アグネス・チャンさん特別講演)<br/>だいいけいだいキッズスマイルフェスタ物産展等に参加<br/>同窓会誌「灘江」DENKO第60号発行</p> <p>●2025年<br/>大樟会創立90周年<br/>同窓生 4月現在 109,205名</p> | <p>●2017年<br/>OSAKA5Go!WALK開催</p> <p>●2020年<br/>90周年シンボルマーク決定</p> <p>●2022年<br/>大阪経済大学創立90周年記念式典・<br/>記念講演・記念植樹各イベントを開催</p> <p>●2024年<br/>国際共創学部開設<br/>CM「生き続ける学びがここに『就職力』篇」を<br/>関西地区などで放映</p> | <p>●2016年 熊本地震M6.5 震度7 死者150人超<br/>●2016年 アメリカ オバマ大統領<br/>被爆地広島を訪れ慰靈碑の献花<br/>●2016年 リオ五輪 過去最多の41個のメダルを獲得</p> <p>●2017年 九州北部豪雨<br/>●2017年 将棋の藤井四段 29連勝<br/>●2017年 アメリカ トランプ政権発足<br/>●2018年 平昌五輪で最多13個のメダル獲得<br/>●2018年 米朝初の首脳会談</p> <p>●2019年 天皇陛下が即位。「令和」に改元</p> <p>●2020年 新型コロナウイルス感染拡大、<br/>緊急事態宣言発令</p> <p>●2021年 大学入学共通テスト実施<br/>●2021年 東京五輪<br/>●2021年 ロシアがウクライナへ軍事侵攻</p> <p>●2023年 WBCで日本が優勝</p> <p>●2025年 大阪・関西万博開幕</p> |

# 私たちの「つながる力」

～10万人の会員が支える母校と後輩たち～



## 在学生への支援

大樟会は、母校で学ぶ後輩たちが安心して学び、充実した学生生活を送れるように支援を続けています。コロナ禍での緊急食支援をはじめ、奨学金制度や食堂補助、式典サポートなど多方面で支えています。

### コロナ禍 緊急学生支援(2020年度)

- ・日替わり弁当無料配布
- ・大樟うどん50円提供
- ・総額1,500万円寄付(本部1,000万+支部500万)
- ・クラブ活動再開支援500万



### 継続する食事支援

- ・2021～2023年：食堂補助企画を継続
- ・2024年度～：100円弁当企画を実施(平日限定100食・延べ数万食)



### 入学式・卒業式サポート

- ・エアアーチ・記念撮影ブース・無料コーヒーサービス



### 奨学金制度

- ・遠隔地学生奨学金(2017年度～)新入生20名に給付(一部生20万円／二部生10万円、返済不要)

## 母校・地域への支援

母校の教育環境を支えるとともに、地域や社会に貢献する活動を積極的に展開しています。クラブ活動や記念事業の支援に加え、文化イベントの協力、災害義援金など幅広い取り組みを行っています。

### 母校創立90周年記念事業への協力

周年事業の記念行事に参画し、母校の歩みを支えました。



### クラブ活動への助成・応援

体育会・文化系クラブに活動資金を提供し、学生の挑戦を後押し。

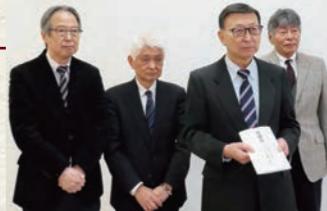


### 講演会・文化活動

アグネス・チャン講演会、キッズスマイルフェスタ、スケッチ会、煎茶道教室など多彩な催しに協力。

### 能登半島地震 義援金 500万円寄付(2024年)

全国の会員の思いを集め、被災地支援に貢献。



## 同窓生ネットワーク

全国に広がる10万人の会員が世代を超えてつながり合い、交流や情報発信を通じて絆を深めています。各支部の総会や会報『瀬江』は、同窓生同士を結び母校とのつながりを保ち続ける大切な場です。

### 全国56支部・9部会による総会・交流会

地域ごとに世代を超えて集い、母校や仲間との絆を再確認。



### 会報『瀬江』の発行

同窓生の活躍や恩師からのお便りを届け、会員をつなぐ情報誌。

### OB・OGネットワーク強化

クラブ・ゼミ・企業を通じてつながりを深め、互いに学び合う機会を創出。



# 歴史を築いた指導者たち

～歴代同窓会会长・理事長・学長の足跡～

1930 1935 1940 1945 1950 1955 1955 1960 1965 1970 1975 1980

同窓会会长



黒正巖  
(初代)



市原卓司:①  
(2代)



渡邊達好:③  
(3代)



世良 錬次:③  
(4代)

同窓会会长

理事長



有田邦敬  
(初代)



菅野和太郎  
(2代)



本庄榮治郎  
(3代)



黒正巖  
(4代)



藤田敬三  
(5代)



西野入愛一  
(6代)



田岡嘉寿彦  
(7・8代)



西澤喜洋芽  
(9代)



田岡嘉寿彦  
(10代)



藤田敬三  
(11代)

理事長

学長



徳永四郎  
(浪華高等商業学校  
校長)



黒正巖  
(初代)



菅野和太郎  
(2代)



黒正巖  
(3代)



黒正巖  
(4代)



菅野和太郎  
(4・5代)



大北文次郎  
(6・7代)



黒正巖  
(8代)



大北文次郎  
(9代)



福井孝治  
(10代)



田岡嘉寿彦  
(11代)



藤田敬三  
(12代)



大北文次郎  
(13代)



巡政民  
(14代)



福井孝治  
(15代)



玉置保  
(16・17代)

学長

1980

1985

1990

1995

2000

2005

2005

2010

2015

2020

2025

同窓会会长



磯野 齊:③  
(5代)



萩原市郎:⑩  
(6代)



陰下嘉典:⑯  
(7代)



田中富三:⑯  
(8代)



中平 秀覧:  
(9代)



佐藤 武司:  
(10代)



田村正晴:  
(11代)



角脇忠行:  
(12代)

同窓会会长

理事長



鈴木亨  
(12・13代)



桑津昇  
(14代)



井阪健一  
(15代)



松谷嘉隆  
(16代)



中平秀覧  
(17代)



真鍋孝三  
(18代)



勝田泰久  
(19代)



佐藤 武司  
(20代)



藤本二郎  
(21代)



山澤俱和  
(22代)

理事長

学長



鈴木亨  
(18代)



山本晴義  
(19代)



上島武  
(20代)



北崎豊二  
(21代)



山田達夫  
(22代)



渡邊泉  
(23代)



重森暁  
(24代)



徳永光俊  
(25代)



山本俊一郎  
(26代)

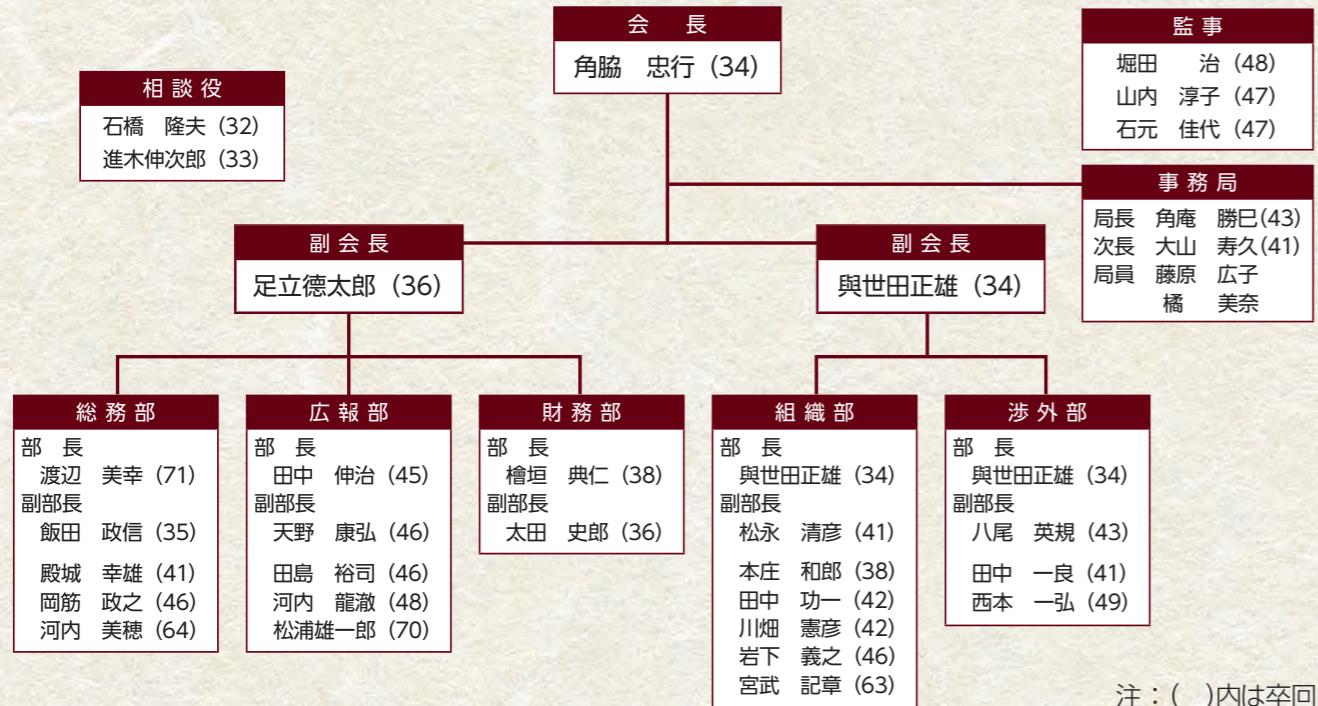
学長

# 大樟会の歩みと現在



～基本データで見る組織の概要～

大樟会本部組織図 (2025年9月現在)



全国支部一覧 (2025年9月現在)

| 支部名   | 設立年月日       | 会員数   | 現支部長   | 卒回 |
|-------|-------------|-------|--------|----|
| 北海道   | —           | 40    | 池田 正勝  | 34 |
| 東京    | 昭和27年8月20日  | 952   | 木村 義美  | 50 |
| 富山    | 昭和43年6月     | 229   | 浦辺 則一  | 47 |
| 石川    | —           | 373   | 鍛治 一英  | 36 |
| 福井    | 昭和43年6月     | 614   | 川畑 憲彦  | 42 |
| 岐阜    | 昭和46年       | 167   | 山根 一男  | 46 |
| 静岡    | —           | 151   | 大塙 博壹  | 40 |
| 愛知    | 昭和22年東海支部   | 315   | 三津 辰雄  | 65 |
| 三重    | 昭和45年       | 526   | 池山 英典  | 57 |
| 滋賀    | 昭和41年       | 1,569 | 殿城 幸雄  | 41 |
| 京都    | —           | 2,705 | 柴田 俊彦  | 50 |
| 大阪市淀川 | 平成29年4月     | 1,218 | 杉山 幹人  | 76 |
| 大阪市北  | 平成29年4月     | 1,494 | 小原 宏夫  | 38 |
| 大阪市南  | 平成29年4月     | 1,313 | 吉川 進   | 41 |
| 大阪市住吉 | 平成29年4月     | 1,319 | 佐藤 博   | 42 |
| 大阪市役所 | 昭和25年1月     | 0     |        |    |
| 北大阪   | 平成22年11月3日  | 2,019 | 角野 力   | 41 |
| 北摂    | 昭和60年2月16日  | 908   | 細井 三郎  | 35 |
| 北河内   | 平成20年8月2日   | 1,821 | 山西 喜久  | 44 |
| 豊中    | 昭和60年7月21日  | 1,034 | 田中 功一  | 42 |
| 池田    | 平成3年11月17日  | 306   | 平井 裕能  | 38 |
| 箕面・豊能 | 平成24年2月25日  | 493   | 烟岸 隆一  | 44 |
| 泉南    | 昭和58年6月1日   | 1,682 | 塙谷 善一郎 | 39 |
| 南大阪   | 平成31年6月     | 1,392 | 藤田 鉄夫  | 40 |
| 堺     | 平成15年12月    | 1,673 | 岩下 義之  | 46 |
| 尼崎    | 昭和62年4月5日   | 1,376 | 松浦雄一郎  | 70 |
| 伊丹    | 平成21年11月14日 | 753   | 本庄 和郎  | 38 |
| 川西・川辺 | 平成26年11月    | 748   | 宮東 豊一  | 55 |

| 支部名 | 設立年月日       | 会員数   | 現支部長   | 卒回 |
|-----|-------------|-------|--------|----|
| 阪神  | 昭和43年10月29日 | 2,402 | 大山 寿久  | 41 |
| 神戸  | 昭和23年(?)    | 2,791 | 正岡 健二  | 36 |
| 丹波  | 昭和25年4月     | 891   | 藤林 靖浩  | 50 |
| 明石  | 平成15年4月     | 707   | 長谷中 英昭 | 47 |
| 東播磨 | 昭和52年2月6日   | 822   | 宮崎 善人  | 43 |
| 北播磨 | 平成20年3月23日  | 192   | 小塙 慶明  | 35 |
| 但馬  | 平成19年2月18日  | 297   | 中川 茂   | 40 |
| 姫路  | 昭和23年1月18日  | 1,333 | 芦田 雄二  | 45 |
| 淡路島 | 平成2年7月20日   | 290   |        |    |
| 奈良  | 昭和49年11月17日 | 3,045 | 樋口 清二郎 | 79 |
| 和歌山 | 昭和53年       | 1,770 | 岩田 弘彦  | 48 |
| 鳥取  | 昭和53年12月3日  | 515   | 本庄 克則  | 46 |
| 島根  | 昭和48年1月21日  | 341   | 山本 篤治  | 42 |
| 岡山  | 昭和25年       | 1,503 | 岡本 純一郎 | 47 |
| 津山  | 平成14年4月1日   | 363   | 藤井 治則  | 46 |
| 福山  | 昭和62年3月8日   | 369   | 岡崎 正廣  | 37 |
| 広島  | 昭和21年       | 302   | 飯田 徹   | 57 |
| 山口  | 昭和42年3月5日   | 270   | 藤原 俊明  | 37 |
| 徳島  | 昭和60年10月    | 484   | 吉岡 宏美  | 41 |
| 香川  | 昭和25年       | 1,343 | 高木 新仁  | 35 |
| 愛媛  | 昭和59年       | 712   | 二宮 克郎  | 40 |
| 高知  | —           | 239   | 南 宏道   | 52 |
| 北九州 | —           | 291   | 植田 達三  | 52 |
| 大分  | 平成26年4月     | 97    | 寒田 陽   | 40 |
| 熊本  | 平成2年8月4日    | 70    | 坂本 純夫  | 39 |
| 宮崎  | 平成15年11月29日 | 79    | 富永喜美夫  | 37 |
| 鹿児島 | 平成31年11月    | 87    | 前園 博隆  | 34 |
| 沖縄  | 平成31年6月     | 44    | 西里 喜明  | 48 |

卒回理事一覧 (2025年9月現在)

| 氏名     |        |        |        |        |
|--------|--------|--------|--------|--------|
| 柴田 悅子  | 藤川 玲子  |        |        |        |
| 上野 晃司  | 大場 謙二  | 多賀 平   |        |        |
| 中平 秀範  | 水納 敏也  | 森川 義一  |        |        |
| 松田 英志  |        |        |        |        |
| 大久保儀臣  | 鶴谷 利一  | 平尾 哲男  |        |        |
| 国西 良昌  | 米村紀代孝  |        |        |        |
| 佐藤 武司  | 田村 正晴  | 橋本 庫一  |        |        |
| 木谷 正雄  | 中村 敏啓  | 平田 義行  | 安田 秀雄  |        |
| 石橋 隆夫  | 五十嵐保彦  | 植村 祐三  | 桑原 勇臣  | 小池 勝章  |
| 春木 洋次  |        |        |        | 小林 真人  |
| 進木伸次郎  | 西川 嘉紀  | 本郷 公夫  | 山本 岩雄  | 竹中 亨   |
| 岡田 輝夫  | ○角脇 忠行 | 竹内 通弘  | 廣野 義直  | 新田 和弘  |
| ○飯田 政信 | 大西 健介  | 小野 隆   | 藤本 二郎  | ○與世田正雄 |
| 谷丸 八郎  | 濱 忍    | 堀内 健一  | 木戸 淳一  | 近藤 靖太  |
| 青木 正道  | ○足立徳太郎 | ○太田 史郎 | 三木 泰   | 佐藤 和夫  |
| 田淵 善人  |        |        | 南 和男   | 山本 憲章  |
| 赤松 慶久  | 秋山 治信  | 老月 邦夫  | 木岡 良郎  | 下垣 恒彦  |
| 山本 隆造  |        | 梶村 貞男  | 片山 剛征  | 杉本 清   |
| 植田 富雄  | 岡本 久   | 田安 敏男  | 原田 猛   | 鈴木 澄夫  |
| 森友 通夫  | 秋口 矢倉  | 内田 敏雄  | 大河内徹心  | 福地 利仁  |
| 市原 幸恵  | ○川畑 慶彦 | ○田中 功一 | 北川 茂   | 松本 卓郎  |
| ○松永 清彦 |        |        | 西出 省三  |        |
| 市原 幸恵  | ○角庵 勝巳 | 刀根 唯誌  | 廣嶋 健次  | ○八尾 英規 |
| ○角庵 勝巳 |        | 中嶋 開一  | 南 正治   |        |
| 陰山 秀明  | 山田 栄宏  |        |        |        |
| 赤井 幹雄  | 坂本 勝宣  | ○田中 伸治 | 森田 伯幸  | 前田 基美  |
| ○天野 康弘 | ○岩下 義之 | ○岡筋 政之 | 上甲 宣史  | ○田島 裕司 |
| 安田 太   | 吉田 敏明  |        | 大門 由秀  | 竹本 善久  |
| 岩崎 隆   | 川元 信夫  |        |        | ○山内 淳子 |
| 上畠 雅之  | ○河内 龍澈 | 高橋 保   | 長崎 諭   |        |
| 林 日出夫  | 翠 紀雄   | 西平 綾太  | 西野 宗一  | 山崎 正順  |
| 今井 正弘  | 柴田 俊彦  | 森村 信治  | 森田 增人  |        |
| 大谷 忠久  | 吉里 香織  | 山本陵太朗  |        |        |
| 青山 栄三  | 伊藤 英明  | 上田敬二郎  | 原田かおり  |        |
| 倉橋 幸三  | 小坂 朋弘  | 竹内 秀樹  | 安村 和久  |        |
| 岡田 隆義  | 藤原広太郎  | 堀 康博   |        |        |
| 頼 伸治   | 久保 雅則  | 山本 充子  |        |        |
| 飯田 徹   | 飯田 徹   | 池山 英典  | 能多 英明  | 日高 幸治  |
| 浦尾 雅文  | 齋 哲弘   | 中尾 篤也  | 陸野 敬   | 湯村 徳光  |
| 菊川 和義  | 米原 秀雄  |        |        |        |
| 上田 平元茂 | 衛藤 重豪  | 竹原林太郎  | 中原 陽子  |        |
| 梅原 猛   | 藤井 茂雄  | 山下 一佳  |        |        |
| ○宮武 記章 | 宗 正徳   |        |        |        |
| 宇陀 武司  | ○河内 美穂 | 田中 憲司  | 浪花 拓也  |        |
| 石橋佳世子  | 二宮 勉   | 三津 辰雄  |        |        |
| 林 辰郎   | 加藤 正憲  | 辻 大輔   | 寺西 博文  |        |
| 伊藤 和人  | 坂口 達也  | 西川 孝幸  | 松下 恵美  | 吉仲美智子  |
| 上西 政則  | 棟近有美子  |        |        |        |
| 徳重 和寛  | 富山 芳勝  | 藤田 尚毅  | ○松浦雄一郎 |        |
| 林 辰郎   | 松田 記幸  | ○渡辺 美幸 |        |        |
| 大井 順平  | 岡村 志穂  | 岡本 圭秀  | 波多 朋美  |        |
| 阪口 美和  | 松井 啓子  |        |        |        |
| 藤田 絹里菜 | 山田 武   |        |        |        |
| 佐々木奈美  | 谷 力    | 高田 友美  | 原田有紀子  |        |
| 西村 謙佑  | 服部 貴志  | 道阪 友裕  |        |        |
| 久郷 健   |        |        |        |        |
| 小田 恭平  |        |        |        |        |
| 八木 大輔  |        |        |        |        |
| 岸 孝雄   |        |        |        |        |
| 上山 直城  |        |        |        |        |
| 平田 直哉  |        |        |        |        |
| 植田 拓実  |        |        |        |        |
| 沖縄     | 西里 喜明  | 48     |        |        |



# 全国に広がる絆のネットワーク

～大樟会支部マップ～

## 中国地方

- ◆鳥取支部
- ◆島根支部
- ◆岡山支部
- ◆津山支部
- ◆広島支部
- ◆福山支部
- ◆山口支部

## 九州地方

- ◆北九州支部
- ◆熊本支部
- ◆大分支部
- ◆宮崎支部
- ◆鹿児島支部
- ◆沖縄支部

## 近畿地方

### 近畿-大阪市

- ◆大阪市淀川支部
- ◆大阪市北支部
- ◆大阪市南支部
- ◆大阪市住吉支部
- ◆大阪市役所支部

### 近畿-大阪府(大阪市以外)

- ◆北摂支部
- ◆豊中支部
- ◆池田支部
- ◆泉南支部
- ◆北大阪支部
- ◆北河内支部
- ◆堺支部
- ◆箕面・豊能支部
- ◆南大阪支部

### 近畿-兵庫県

- ◆川西・川辺支部
- ◆伊丹支部
- ◆尼崎支部
- ◆阪神支部
- ◆神戸支部
- ◆丹有支部
- ◆但馬支部
- ◆明石支部
- ◆東播磨支部
- ◆姫路支部
- ◆淡路島支部
- ◆北播磨支部

### 近畿-その他

- ◆京都支部
- ◆三重支部
- ◆滋賀支部
- ◆奈良支部
- ◆和歌山支部

## 四国地方

- ◆徳島支部
- ◆愛媛支部
- ◆香川支部
- ◆高知支部

## 中部地方

- ◆富山支部
- ◆福井支部
- ◆静岡支部
- ◆石川支部
- ◆岐阜支部
- ◆愛知支部

## 北海道・東北地方

- ◆北海道支部

## 関東地方

- ◆東京支部

## 各種部会

- ◆大樟春秋会
- ◆大樟体育会
- ◆池田泉州銀行大樟会
- ◆日立大樟会
- ◆税理士大樟会
- ◆大樟教育研究会
- ◆大学院大樟会
- ◆社労士大樟会
- ◆大樟憲政会

## OB会

- ◆OB・OGネットワーク

# 学歌・逍遙歌



## 学歌

1.  
大淀の 水は春ゆく ゆたかな春だ  
芽立つ葦原 緑が沁(し)みる この若さ  
希望は明るい 蒼穹(おおぞら)かけて  
永遠(とわ)の青春 みなぎる学園  
大阪 大阪経済大学

3.  
そびえ立つ 白堊の殿堂 秋空高い  
澄んだ心に 鐘なりわたる 晴れ空(ぞら)だ  
ひらく真理の 扉につどう  
面(おもは)かがやく 求理の学園  
大阪 大阪経済大学

2.  
大樟(くす)の 蔭は裕々(ひろびろ) 夏風そよぐ  
学徒師弟が 幹負(お)いもちて 諸汗(もうあせ)に  
確(しつ)かと植えた 融和の象徴(シンボル)  
繁れ自由の 花さく学園  
大阪 大阪経済大学

4.  
漆標(みおつくし)世界の商都の 入船出船  
水先みちびく 経済実践 前途(みち)はるか  
冰(こね)る潮路も 乘切る氣力だ  
自主で搖(ゆる)がぬ 自治立つ学園  
大阪 大阪経済大学

作詞 秋本吉郎(元本学教授) /  
作曲 宗田南雄(元東京芸術大学教授)

## 逍遙歌

1.  
此處 城北に迎えたる  
紺碧(こんぺき)淀の春の夢  
惜春の賦(ふ)のただよれば  
薰風静かに流れ来て  
逝(ゆ)きし苦節の十余年  
歴史は吾等に教うなり

4.  
虫の音すだく秋来れば  
小川こよなく寂(さび)たたえ  
若き愁いを語りつつ  
自然したいて逍遙の  
尋ねる途(みち)は遠くして  
薤露(かいろう)人生 はかなしや

2.  
水や渴れる人の世に  
眞理(まこと)求めて遊ぶ子の  
友愛久遠(くおん)に変るまじ  
涙(な)が悲しみに我は泣き  
吾(わ)が喜びに君や舞う  
惜みて励め我が青春(はる)を

5.  
乱るる金剛こがらしの  
木立(こだち)凍る淀の丘  
理想に燃えて佇(たたず)めば  
無言に教う朔風(さくふう)の  
肌にきびしき鞭なれど  
慷慨樂しや語り草

3.  
踏めば小草(おぐさ)も柔き  
弥生の庭に集ひ楽し  
我が学舎(まなびや)のて女子は  
生命(いのち)新たなる此の曲に  
花咲く野山(のやま)花の下(もと)  
声美(うるわ)しく歌うかな

6.  
霜ふみ通うこの朝(あした)  
はや暮れゆかんこの夕(ゆうべ)  
理想の書物(ふみ)をふとふせて  
淡き光の誇(いさな)いに  
涙(な)が故郷(ふるさと)を偲ぶとき  
鐘の音寂し瑞光寺(すいこうじ)

作詞 中村行男(本学16回卒) /  
作曲 松川圭一(本学15回卒)

## 編集後記

大阪経済大学大樟会が創立90周年を迎えました。この節目に、記念誌を発行できたことにつきまして、大樟会(同窓会)をはじめとする関係者の方々に深く感謝申し上げます。

年々進化を遂げる大阪経済大学の発展を願って、大樟会(同窓会)は「つながる力」をモットーに協力支援を進めてきました。同窓会活動を活発に行いながら、常に大学を想う熱き思いを胸に刻んできました。

本誌をおいて、大学と大樟会の歴史や取り組みについてご理解を深めていただき、来る大樟会100周年への期待を膨らませていただけたら幸甚でございます。

最後になりますが、編集協力等に尽力していただいた株式会社経大サービス様に、厚く御礼申し上げます。

2025年11月  
大阪経済大学 大樟会創立90周年記念事業実行委員会

## 大阪経済大学 大樟会創立90周年記念誌

■ 発行日 : 2025年11月1日

■ 編集 : 大阪経済大学 大樟会創立90周年記念事業実行委員会 〒533-8533 大阪府大阪市東淀川区大隅2-2-8  
電話 06-6990-3664 (直通) メール okusu@osaka-ue-denko.com

■ 編集協力・印刷 : 株式会社 経大サービス 〒533-8533 大阪府大阪市東淀川区大隅2-2-8

大阪経済大学 大樟会事務局 〒533-8533 大阪市東淀川区大隅2-2-8  
電話 06-6990-3664 (直通) FAX 06-6328-4564 (直通) メール okusu@osaka-ue-denko.com



since 1935  
**OKUSUKAI**